

きたはま

令和4年
6月号
No.60

発行：
北浜コミュニティセンター
TEL 66-0002 FAX 66-0016

北浜地区の人口 (R, 4, 5, 31)

世帯数	男	女	合計
389	480	494	974
(昨年同期比) △7	△18	△21	△39

入学おめでとう

令和4年度入学式



北浜のニューフェイス

令和4年度の北浜小学校新入学生は、人数が昨年度と同じ3人でしたが、男子3人から女子3人と全く逆の構成となりました。

入学してから最初の3年間は、北浜小学校ですが、4年生からの残りの3年間は、国富地区内に開設される統合小学校へ通学することになります。

全校児童数は21人で、昨年度当初の25人から4人の減となりました。

令和4年度 入学児童

＊児童左から・・・＊

なんき	あかり	ひの	あおい
南木	あかりさん	樋野	葵さん
	にしこおり	あい	
	錦織	藍さん	



北浜自治協会



前号第五十九号発行の後、三月二十五日(金)に役員会及び

総代会を開催し、報告事項として、島根県出雲県土整備事務所長要望事項の回答について(別掲のとおり)、協議事項として、令和三年度事業報告及び決算について、北浜自治協会会則の一部改正について(副会長二名体制から三名体制など)、役員改選について等あり、いずれも承認されました。また、四月二十八日(木)にも役員会及び総代会を開催し、一件の報告事項(顧問の委嘱、平田中学校教育後援会理事・代議員について)、九件の協議事項(北浜自治協会表彰規程の一部改正について(謝意の新設など)、区長会会長の選出について等)があり、いずれも承認されました。

島根県出雲県土整備事務所長要望事項と回答

令和三年度北浜地区島根県出雲県土整備事務所長要望は、令和三年九月六日(月)に園山繁島根県議員を通じて提出していただきました。出雲県土整備事務所は、七月の豪雨災害及び8月の台風災害の復旧工事等を多く抱えていたことから、対応等がたいへん遅くなった旨の謝罪をされました。回答については、三月二十二日(水)に岡統括調整監ほか四名の職員が北浜コミュニティセンターへ訪問され、口頭による説明を渡部北浜自治協会会長、渡部北浜地区土木委員協議会会長と山根センター長の三名が受けました。

要望事項及び回答内容は次のとおりです。

要望1 「多井若宮神社周辺一帯の地盤変位等の対策について」

回答…社務所の亀裂について、大きな動きは確認できなかった。西側の石垣について、経年の緩み、石積みみの緩みである。地下水の動きも調査したが、ほとんど動きなかった。そもそも石垣は県対応ではない。総じて、地すべりの動きと捉えられないというのが結論である。

また、津波の避難所に指定されていることから、その面から、救いの途はないかと本庁へ照会したが、対象事業はなかった。



要望2 「主要地方道斐川一畑大社線相代地内(相代水源付近)で頻繁に発生する落石防止対策について」

回答…現在、令和三年度予算で、対策に向けての詳細設計を行っている。令和三年度予算繰越及び令和四年度当初予算により用地調査を行っていく。円滑に速やかに対応していく。また、令和四年度の補正予算が確保できれば、工事に向けて用地買収も行っていく。諸状況を踏まえて、令和五年度から工事着手のイメージである。今後、一筆地測量等で地元と協力を求めることもあるし、業者等が決定すれば相代代表へもお知らせしていくことになる。

いずれにしても、優先順位の高い位置づけの事業となっている。

要望3 「塩津町大浦町内上方にある土砂流出防止柵の支柱が腐食していることに伴う調査、対策について」

回答…治山施設の維持及び管理は、当方ではなく、松江市にある東部農林水産振興センターが所管している。

二月十日に現地確認を行った結果、経過観察を続けていくというのが結論のようである。少なくとも現状に手を加える必要はないが、年に一回の確認は行っていくとのことである。

経年劣化等が一段と顕著になったうえで、状況、必要に応じて、初めて対応していくことになるようである。



要望4 「主要地方道斐川一畑大社線と県道十六島直江停車場線とのT字路(小津地内)周辺一帯の道路拡張、地すべり対策等について」

回答…常福寺北側の擁壁の亀裂は確認できたが、そもそも擁壁は県の施設ではない。また、道路幅拡張についても、今すぐ事業化することは困難である。

地すべりについては、どの斜面が対象なのか不明で、また、全体を見渡してみてもその兆候は見当たらなかった。とはいえ、引き続き要望を出されることを否定するものでもない。

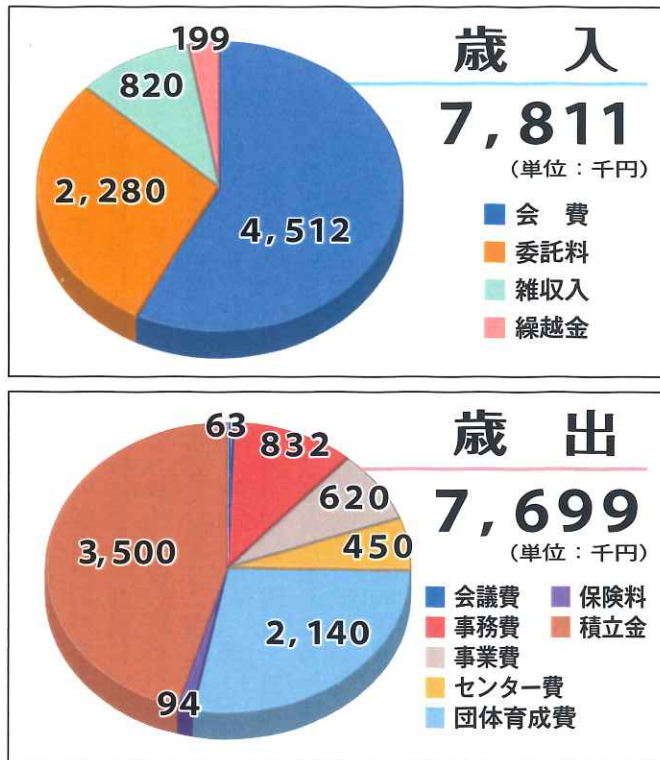


令和三年度

北浜自治協会決算報告（暦年）

令和三年度の自治協会の主な事業は、通常の自治推進に関する会議等の他に、島根県出雲県土整備事務所長及び出雲市長への要望活動を実施しました。しかしながら、新型コロナ禍、昨年度に引き続き、年度当初予定していた事業、イベント等中止、縮小せざるを得ない厳しい年となりました。

令和三年度決算（暦年）について概要を報告します（単位：千円）



（差引残金 一一二千円は令和四年度へ繰越）

令和四年三月二十五日（金）開催の北浜自治協会理事会・総代会にて承認されました。

北浜自治協会基本財産・まちづくり支援基金の状況について	
◎基本財産	7,860,281円
◎まちづくり支援基金	12,956,223円
合計	20,816,504円

令和四年度自主企画事業

今年度の自主企画事業は二つの部が十四の事業を計画しました。

【総務安全部】

- ★広報の発行（年四回）
- ★防災講座（九月四日）

- ・防災資機材組立てデモンストレーション
- ・防災講演会
- ・人権メッセージ入り封筒での啓発活動（通年）

【文化環境部】

- ★北浜地区文化祭（十一月五日）
- ★風力発電（自然エネルギー）勉強会（十月十三日）
- ★許豆神社巡り（十一月二十二日）

【健康福祉部】

- ★グラウンドゴルフ大会（二月）
- ★ものづくり教室（七月）
- ★そば打ち体験（十二月三日）
- ★森セラピー（十一月十三日）
- ★果物狩り（九月）
- ★認知症研修会（八月二十六日）

【総務安全部・文化環境部】

- ★迎春フラワーアレンジメント教室（十二月二十五日）

【文化環境部・健康福祉部】

- ★ごみ拾いウォーキング（七月・三月）

自主企画事業費は出雲市の交付金五八〇千円、地区負担金二七四千円が主たる財源です。

※今後の新型コロナウイルスの感染状況により、事業が中止となる場合があります。ご了承ください。

令和四年度コミュニティセンター予算

コミュニティセンターの運営には、出雲市から補助金として九八〇千円が助成され、その他、自治協会及び参加者負担金等が主たる歳入財源となっています。

歳出の主たるものは、事務費については、八〇〇千円を充てています。専門部研修費としては、二二〇千円を充てています。

自治協协会会长退任のご挨拶



前自治協协会会长 渡部 邦男

山根貞前会長の後を受け九年前自治協
会長を務めてきました。この間地区の皆様
のご支援ご協力により大過なく職務を執行
できたことに対して厚く御礼を申し上げます。

この九年間は、東日本大震災を受けて、防災計画の策定や避難訓練の実施などを通して地区住民の防災意識の高揚に全力を注いできました。また、平田地域内での学校再編方針が出雲市から示されたことにより、その対応に追われたように思います。この学校再編では、光中学校の平田中学校への統合、塩津小学校の北浜小学校への統合、令和七年開校の国富・西田・鰐淵・北浜小学校の統合による新設学校の建設などに追われていたような気がしますが、少子化の時代に身を置いたことがこのようなこととなったようにも思います。しかし、地区の皆様のご理解により、将来に向かっている方向が定められたことに安堵の念で一杯です。有難うございました。

また、地域の安全安心の推進について、園山繁昌議員様、前出雲市長岡秀人様のご尽力により、一つ一つが前進をしていますことに衷心より厚く御礼を申し上げます。

最後になりましたが、地域の発展と地区民の皆様のご多幸をご祈念申しあげ退任の挨拶といたします。

就任のご挨拶



新北浜自治協协会会长 小林 幹治

渡部前会長の後任として、四月から北浜自治協协会会长に就任しました。重責を担うことにより、身の引き締まる思いです。

さて、近年の新型コロナウイルス蔓延により自治協会活動にも支障をきたしていますが、令和四年度からは工夫と対策をして活動が再開できるようになればと思っています。また、北浜地区が抱える地域課題についても微力ながら誠意をもって取り組んでいく所存であります。皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

★北浜地区関係諸団体代表者等★

団体名	会 長	副 会 長 等
自治協会	小林 幹治	副：川瀬 英・浜村 喜仁・山根 幸徳 顧問：渡部 邦男
区長会	渡部 良一 (十六島)	常松 富広 (相代)・三島 幸一 (小津)・樋野 武年 (多井)・岡 弘義 (釜浦)・松村 和博 (塩津)・佐藤 弘宜 (美保)
社会福祉協議会	川谷 吉正	副：小池 昇
コミュニティセンター運営委員会	川瀬 英	副：佐藤 康治・小村 修
コミュニティセンター事業委員会	山根 秀	副：浜村 喜仁
体育協会	三原 真吾	顧問：山根 強 副：樋野 陽一・高橋 昌司・佐野 美保
消防後援会	川谷 卓	顧問：小林 幹治 副：錦織 幸彦・山根 強
交通安全対策自治会	三原 元治	副：川谷 久光
寿会連合会	川谷 明久 (塩津)	副：川瀬 道人 (相代)・渡部 春恵 (十六島) 小林 幹治 (小津)・小池 洋 (多井)・浜村 喜仁 (十六島) 岡 治夫 (釜浦)・佐藤 充人 (美保)
土木委員協議会	川瀬 勇 (相代)	副：三原 正明 (小津) 岡 佳津彦 (多井)・三原 元治 (十六島)・和泉 正善 (釜浦) 川谷 清水 (塩津)・山根 正 (美保)
民生児童委員協議会	川谷 吉正	副：岡 光夫 委員：小村 修・渡部 清二・南木 正人・佐藤 康治 協力員：川瀬 孝子・主任児童委員：福岡 里美・佐藤 佳世子
人権尊重のまちづくり推進協議会	山根 幸徳	副：佐野 美保・川瀬 英
青少年健全育成協議会	山根 強	副：松村 幸司・三原 元治
出雲市消防団北浜分団	渡部 修也	副：落合 崇 伝令班長：吉川 忍
北浜小学校教育後援会	川谷 朋士	副：渡部 良一・佐野 美保
北浜小学校PTA	落合 正人	副：南木 洋一・橋本 美鈴・小澤 仁 顧問：佐野 美保
出雲市環境保全連合会北浜支部	浜村 喜仁	
保護司		渡部 享次
更生保護女性会		小澤 哲世
十六島駐在所		警部補 石橋 孝夫
少年補導員		樋野 徹
地域安全推進員		三原 元治・山根 強・川谷 久光
交通指導員		三原 元治
安全パトロール隊	岡 光夫	
遺族会	山根 武紀	福岡 瞭一
健康づくり推進員		小村 和枝・渡部 かめ子・土江 京子
花とみどりのサークル	渡部 富裕美	

北浜地区社会福祉協議会

北浜地区社会福祉協議会の常任理事会及び理事
事を五月十六日(月)に開催いたしました。

報告事項が「令和三年度第二回北浜地区社会
福祉協議会歳入歳出補正予算(専決)」の一件、
協議事項が「監事の選任(錦織久和氏、福田紀
夫氏)」、「第四次北浜地区福祉活動計画の素案
について」、「規約改正について」の三件で、い
ずれも承認されました。そのうち、後者の二件
について、概要を報告いたします。

★「第四次北浜地区福祉活動計画の素案について」

「知恵よせて みんなで築こう 北浜の郷」
を第一次から共通のスローガンに位置づけて、
策定してきた本計画の第四次計画は、当初予定
から一年遅れになりましたが、素案がまとまり、
報告のうえ、了承いただきました。追って、地
区の全世帯へ配布する予定ですが、みなさまに
ご協力いただいたアンケート結果にも若干斟酌
した形となりました。

★「規約改正について」

役員の選出関係で、地区内で複数の役職を抱
えていらっしゃる方々の負担軽減と組織のスリ
ム化を主眼にした改正、また、これまで、各会
議の規定が曖昧であった部分を実態に即した規
定にするための改正を行いました。



令和四年度 各地区サロンのご案内



● 相代地区では、

毎月第一金曜日(一月及び二月は休みの予定)
の午前九時三十分～午前十一時の間、相代集
会所で開催されています。

● 小津地区では、

毎月第二日曜日の午前十時～午前十一時三十
分の間、小津漁村センターで開催されています。

● 多井地区では、

毎月第三日曜日の午前十時～午前十一時三十
分の間、多井ふれあいセンターで開催されてい
ます。

● 十六島地区では、

毎月第二、第四日曜日(十二月及び一月は休
み)の午前十時～午前十一時三十分の間、十六
島集会所で開催されています。

● 塩津地区では、

毎月第四木曜日(九月及び十二月は休み)の
午前十時～午前十一時三十分の間、塩津漁民セ
ンターで開催されています。

● 釜浦地区及び美保地区では、

七月または十月に年間各一回、いずれも午前
十時～午前十一時三十分の間、釜浦地区は小島
集会所、美保地区は美保集会所で開催されます。

※皆さんお気軽にお出かけください。

十六島駐在所 石橋孝夫警部補

着任のご挨拶



北浜地区の皆様、はじめまし
て。この度、大田警察署温泉津
広域交番から異動してきました。
石橋孝夫と申します。ちょうど桜が満開の時期に
着任し、日本海と風車と桜という素晴らしい景観
に感動しました。これからも前任者と変わらず、
北浜、鰐淵地区の安心安全な街づくりに尽力して
まいります。どうぞよろしく願いたします。

ご寄付

ご寄付ありがとうございました。
令和四年三月十一日から

令和四年六月十日まで

【香典返し】

- 小村 昭江様(故弘二様)
- 岡 利明様(故一利様)
- 錦 織和榮様(故憬様)
- 小林 敬寿様(故貞満様)
- 錦 織計正様(故朝子様)
- 山根 かおり様
- 樋野 晴美様

【見舞返し】



北浜地区交通安全対策自治会

北浜地区交通安全対策自治会の理事会及び総会を三年ぶりに書面表決ではなく、対面式の会議で五月十三日（金）に開催いたしました。

二年任期の役員改選（会長（二原元治氏）、副会長（川谷久光氏）及び監事（錦織久和氏、福田紀夫氏）、令和三年度の事業報告及び決算並びに令和四年度の事業計画案及び予算案、会則改正（副会長の減員、理事及び代議員の選出方法等）がいずれも承認されました。その概要について報告いたします。

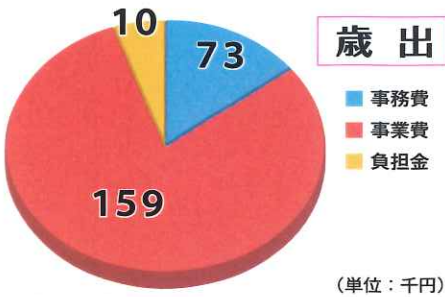
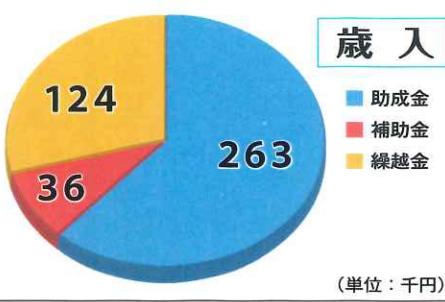
【令和三年度 事業報告・決算】

☆令和三年度は次のような事業を実施しました。

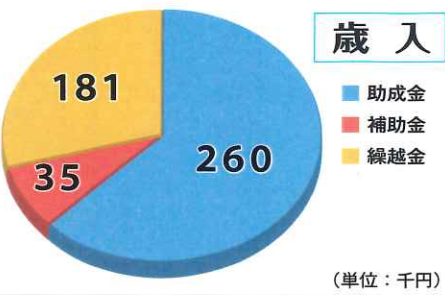
- ◆春（四月）・秋（九月）の交通安全運動（横断幕・のぼり旗の掲揚、立哨街頭指導、広報車巡回）
- ◆北浜小学校児童への啓発グッズの提供（九月）
- ◆交通安全啓発チラシの全戸配布（十一月）
- ◆シルバー安全運転コンテスト（七チーム参加、うち一チーム銅賞受賞）
- ◆しまね安全ドライブコンテスト二〇二二（十二チーム参加）

歳入 四三三（単位：千円）

歳出 二四二（単位：千円）



差引残高 181千円 (次年度へ繰越)



【令和四年度 事業計画・予算】

☆令和四年度計画、予算は次のとおりです。

- ◆春・秋の全国交通安全運動、七月／夏の交通事故防止運動、十一月／高齢者の交通事故防止運動、十二月／年末の交通事故防止運動
- ◆高齢者の交通安全対策
- ◆ドライブレコーダーを活用した高齢運転者交通安全講習会、シルバー安全運転チャレンジ一七四への参加
- ◆交通安全施策の推進
- ◆（交通規制・交通安全施設要望・交通安全用具の配置・しまね安全ドライブコンテスト二〇二二の参加）
- ◆広報活動

歳入 四七六（単位：千円）

歳出 四七六（単位：千円）

あとがき

☆令和四年度も早二か月が経過しました。

その間、北浜地区では、自治協会、区長会、町内会、コミセン運営委員会等が役員改選により新たな体制でスタートしています。それぞれに任期があつて次の交代時期は異なる部分もありますが、令和四年度において、新たな役員のみならず、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、出雲市は、市の最上位計画となる出雲市総合振興計画「出雲新話二〇三〇」を令和四年度から令和十一年度までの八年間を計画期間に定め、八年後二〇三〇年に出雲市のめざすべきまちづくりの将来像を示すこととしています。今回は、「出雲力」をキーワードに、根底にある「地域力」（誇れる地域資源）を各地区から吸いあげるために、先般、ヒアリングが開催されました。北浜地区からも意見を申しあげたところです。北浜地区の誇れる地域資源は、何はさておき、「海」と回答したところでした。海をモチーフに幅広く、限らない夢と希望を語りました。しかし、昨年の大雨災害を盾に、決して住環境が良好ではない側面も力説しました。

住環境を良好にするハード整備は、一朝一夕ではなく、決して容易ではありませんが、県・市へ向けて、粘り強く要望活動を続けていくことが唯一の方策です。

